

# 立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

# あべともこニュース

原発マネー、強引なカジノ推進、臨時国会の戦い始まる



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川 12 区（藤沢市・寒川町）  
当選 7 回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともここどもクリ  
ニック（湘南台）理事長  
現在、厚労委員会・原子力問題調  
査特別委員会筆頭理事

あべともこ  
公式Twitter  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)

あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

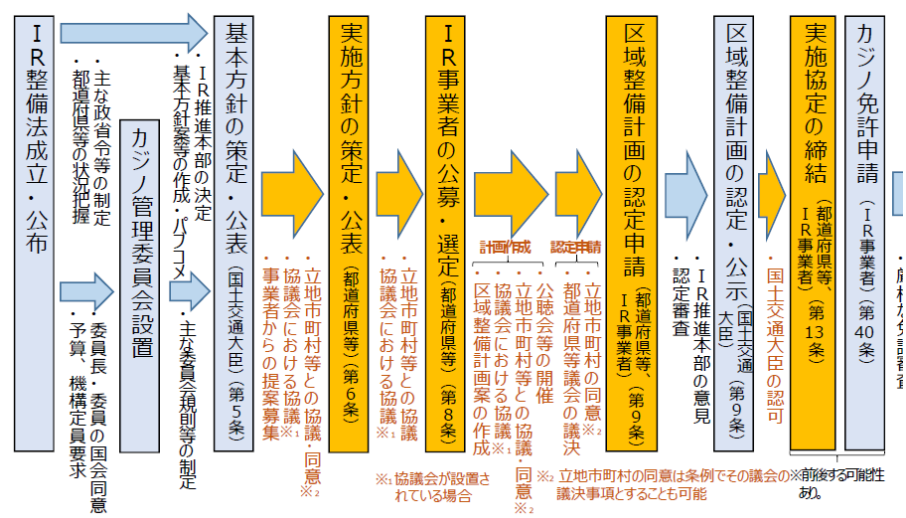
あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連  
〒231-0012  
横浜市中区相生町 4-69-4F  
TEL 045-228-8591  
FAX 045-228-8592

◆小判がザクザク？関電原発マネー  
10月4日に臨時国会が始まりました。9月に誕生した新閣僚（高市総務大臣ら）が国の事業を請け負う事業者から献金を受けたが、「返還」したから法に抵触しないと放言。  
それを吹き飛ばす関西電力の原発マネーの還流事件も発覚。原子力事業部から役員達は、これも「返還」したから問題ないと辞任もせず、月額2カ月分の報酬返上や嚴重注意で済ませようとしています。受注業者幹部兼、高浜町元助役からのカネの流れは昨年9月の内部調査で既に判明しているが隠ぺいされていました。  
2017年までの数年間で3・2億円相当を受領。現金や商品券に加え、「小判型金貨」やドルやスーツ75着まで含まれています。原発事故が起きてなお、エネルギー政策が小判で左右されていたのか、全容解明はこれからです。

◆カジノ撤回の為リコールも視野に  
国と一部の自治体はカジノ整備に向けて強引に手続きを進めています。「白紙」から「誘致」へ豹変した横浜市は調査予算を議会に提出、賛成多数で可決させました。住民合意なきカジノ誘致の撤回を求める住民たちは、直接請求による住民投票条例制定を求め、速やかに実現されない場合は即時市長リコール運動に入ります。  
国はまず「カジノ管理委員会」を国会の同意を得て設立するはずが、未設置のまま2番目の手続である基本方針案を先んじて公表。そこには、カジノ3つを選ぶ委員会は「非公開」で開催すると書かれています。一方、自治体ではカジノ事業者を選ぶプロセスが水面下で進んでいます。このような密室のカジノ推進は許されません。住民合意と透明性を確保が必要です。



先に設置されるはずの「カジノ管理委員会」がないまま進む手続き